



コントローラ取扱説明書

サーマルラインプリンター

K Z - 5 0 0 A

マキー・エンジニアリング株式会社

本社・工場

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 4-6-7
TEL (03)3696-3221 FAX(03)3696-7340
URL <http://www.maky.co.jp>

大阪営業所

〒532-0023 大阪市淀川区十三東 1-13-7
TEL (06)6306-0217 FAX(06)6306-0152

名古屋営業所

〒466-0842 名古屋市昭和区檀溪通 4-51 石垣ビル 1F
TEL (052)618-9202 FAX(052)858-4366

本機の仕様は、改良等により予告なく変更する事が有ります。

来 歴

Rev	日付	内容	承認	担当
1.00	2012.06.01	初版		川越
1.01	2012.09.05	誤字修正		川越
1.02	2012.10.10	欠番		川越
1.03	2012.10.10	P 4		川越
1.04	2012.11.01	構成変更		川越
1.05	2013.07.11	Ver 名のみ変更		川越

目次

ページ

1.はじめに	4
1.1 機能概要	4
1.2 使用ファイル説明	4
1.3 記憶媒体仕様	4
2.チャート図	5
2.1 電源 ON からの遷移	5
2.2 メニュー画面からの遷移	6
2.3 フォーマット選択画面からの遷移	7
2.4 ナンバーリング設定画面からの遷移	8
2.5 メンテナンス画面からの遷移	9
2.6 記号化カレンダー画面からの遷移	10
2.7 データ転送モード画面からの遷移	11
2.8 メンテナンスパスワード変更画面の遷移	12
3.基本画面説明	13
3.1 全画面共通設定	13
3.2 プリント時刻設定画面(メッセージ00)	15
3.3 時刻設定画面(電源ON時)	16
3.4 メイン画面	18
3.5 メニュー画面	20
3.6 フォーマット選択画面	21
3.7 印字設定画面	22
3.8 リボン送り画面	24
3.9 リボン残量リセット画面	25
3.10 ナンバーリング設定画面	26
3.11 ナンバーリング設定画面	27
3.12 カウンタA/ B進数設定画面	28
3.13 リレイションカウンタ選択画面	29
3.14 リレイションカウンタ設定画面	30
3.15 リレイションカウンタ記号化画面	31
3.16 ナンバーリング表示画面	32
3.17 テスト印字画面	33
3.18 メンテナンスパスワード入力画面	34
3.19 メンテナンスパスワード変更画面	35
3.20 メンテナンスメニュー画面	36
3.21 ヘッドチェック画面	38
3.22 リボン送り量画面	39
3.23 リボン残量設定画面	40
3.24 ヘッド走行距離設定画面	41
3.25 出力先設定画面	42
3.26 ヘッド抵抗値入力画面	44
3.27 警報履歴画面	45
3.28 時刻設定画面	46
3.29 稼働時間画面	48
3.30 データ書換モード画面	49
3.31 フォント転送中画面	50
3.32 記号化カレンダー 年 画面	51
3.33 記号化カレンダー 月 画面	52
3.34 記号化カレンダー 日 画面	53
3.35 記号化カレンダー 時 画面	54

3.36	記号化カレンダー 分 画面	55
3.37	フォーマット転送確認画面(任意期限日 なし かんたん編集文字 なし)	56
3.38	フォーマット転送確認画面(任意期限日 あり かんたん編集文字 なし)	57
3.39	フォーマット転送確認画面(任意期限日 なし かんたん編集文字 あり)	58
3.40	フォーマット転送確認画面(任意期限日 あり かんたん編集文字 あり)	59
3.41	期限日セット画面(かんたん編集文字 なし)	60
	期限日設定について	61
3.42	期限日セット画面(かんたん編集文字:あり)	62
3.43	かんたん編集画面(任意期限日 なし)	63
3.44	かんたん編集画面(任意期限日:あり)	64
3.45	フォーマット保存画面(メッセージ01)	65
3.46	フォーマット転送中画面	66
4.	警報画面説明	67
4.1	警報 01 リボンエラー	67
4.2	警報 02 リボン残量警報画面	68
4.3	警報 03 ヘッドアップダウン異常画面	69
4.4	警報 04 ヘッド走行距離画面	70
4.5	警報 05 カウンタA画面	71
4.6	警報 06 カウンタB画面	72
4.7	警報 07 ヘッド原点位置異常画面	73
4.8	警報 08 サーマルヘッド温度異常画面	74
4.9	警報 09 基板異常画面	75
4.10	警報 10 リレイションカウンタ画面	76
4.11	警報 11 通信エラー画面	77
4.12	警報 12 能力オーバー画面	78
4.13	その他の警報	79

1. はじめに

1.1 機能概要

KZ-500A型コントローラでは、KZ-500A型用PCアプリケーション(以下、PCアプリ)で作成したフォーマットデータを選択し、印字することができます。

PCアプリと同様のフォーマット編集はできませんが、期限日変更、かんたん編集文字変更、印字設定等を行うことができます。その他、プリンタのメンテナンス機能を行うことができます。

1.2 使用ファイル説明

KZ-500A型では、SDカードに必要なファイルを保存し、読み込み及び書き込みを行います。
SDカード直下に下記データが必要になります。

○フォルダ『FONT』内に、

kzof0100.fnt・・・PCアプリで作成した、M文字フォントデータ。
kzof0200.fnt・・・PCアプリで作成した、S文字フォントデータ。
kzof0300.fnt・・・PCアプリで作成した、03文字フォントデータ。
kzof0400.fnt・・・PCアプリで作成した、04文字フォントデータ。
kzof0500.fnt・・・PCアプリで作成した、05文字フォントデータ。

オートカレンダーの年月日時分秒、ナンバーリングA/B、リレイションカウンタで使用するフォントで、上記5種類をデータ書換モードにてプリンタへ転送します。

○フォルダ『DATA』内に、

kzpf0000.bin
・・・PCアプリで作成されたコントローラで読み込むフォーマットデータ。
0000には3桁の数字が入ります。コントローラでは200個まで読み込み可能です。
SDカード容量により200個以上保存可能ですが、
その場合、自動的に作成した順の200個を読み込みます。

kzof0000.jpg
・・・PCアプリで作成されたコントローラで読み込む画像データ。
0000には3桁の数字が、0001には2桁の数字が入ります。
0000の同じ数字のbinファイルに関連付けられ、
そのbinファイルの画像データになります。

KZ500A_D.ini
・・・コントローラの設定ファイルです。

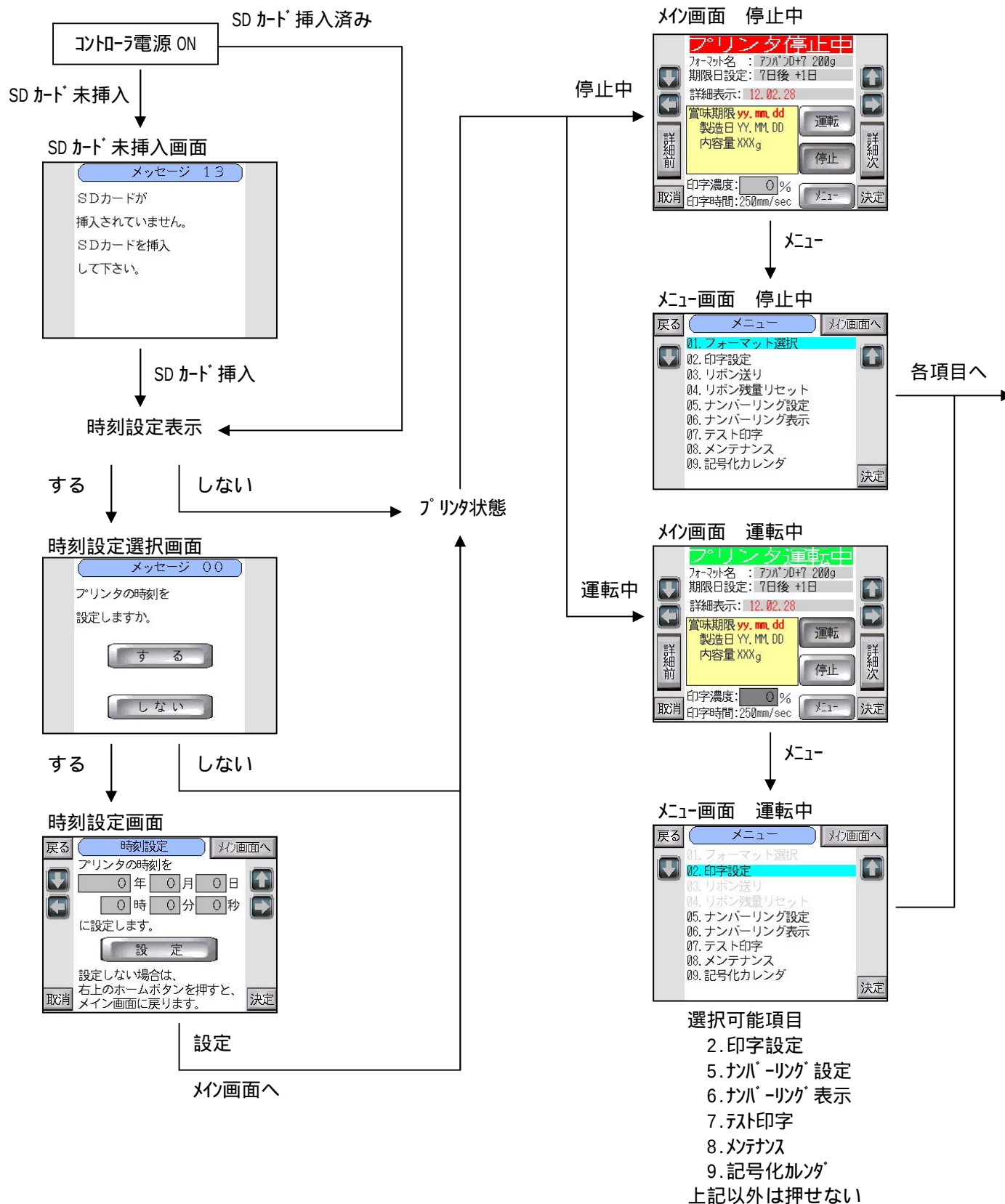
- 1 電源ON時にSDカードが挿入されていない場合、エラーメッセージが表示され、コントローラは使用できません。
- 2 FONTフォルダが保存されていない場合、エラーメッセージが表示され、フォントを転送できません。
- 3 DATAフォルダが保存されていない場合、エラーメッセージが表示され、コントローラは使用できません。
- 4 PCアプリで作成した『.kzr』『.xml』ファイルも、専用フォルダを作成し保存しておく、データ管理になります。

1.3 記憶媒体仕様

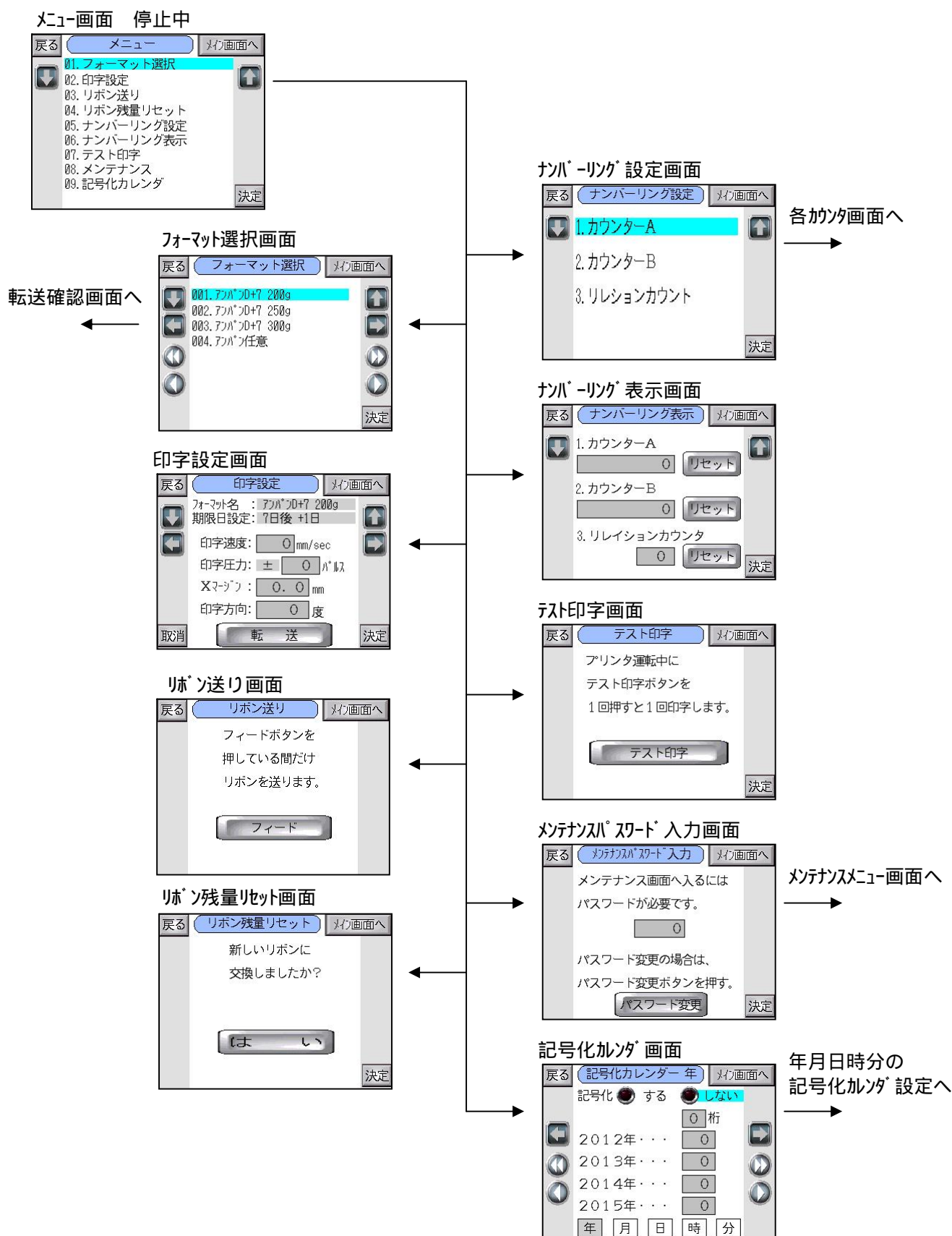
種類：SD、SDHC、MicroSD Class：4 容量：32GB以下
メーカー：BUFFALO、Transcend
上記2メーカーは実機確認済みです。

2. チャート図

2.1 電源 ON からの移行



2.2 メニュー画面からの遷移



2.3 フォーマット選択画面からの遷移

フォーマット選択画面

メイン画面 停止中

↑ 転送完了

フォーマット転送中画面

↑ 決定

保存確認画面

フォーマット選転送確認画面

決定

フォーマット転送確認画面

決定

期限日セット画面

転送

フォーマット転送確認画面

決定

かんたん編集画面

転送

フォーマット転送確認画面

決定

期限日セット画面

切替

かんたん編集画面

転送

転送

2.4 ナンバーリング設定画面からの遷移

メニュー画面 停止中

戻る メニュー メイン画面へ

01. フォーマット選択
02. 印字設定
03. リボン送り
04. リボン残量リセット
05. ナンバーリング設定
06. ナンバーリング表示
07. テスト印字
08. メンテナンス
09. 記号化カレンダー

決定

決定

ナンバーリング設定画面

戻る ナンバーリング設定 メイン画面へ

1. カウンターA
2. カウンターB
3. リレションカウント

決定

決定

カウンタ進数選択画面

戻る カウンターA 進数 選択 メイン画面へ

1 0進数
数字0~9の
ナンバーリングをします。

2 6進数
英字A~Zの
ナンバーリングをします。

決定

決定

カウンタA/B 10/26 進数画面

戻る カウンターA 10進数 設定 メイン画面へ

初期値: 0
0 回おきに 0
増やす 減らす
終了値: 0
表示内容を
リセットします。 リセット

取消 転送 決定

決定

リレションカウンタ選択画面

戻る リレションカウンタ 選択 メイン画面へ

カウンター
A B
が設定値に達した時に、
1つリレションカウンタを
繰り上げる
繰り上げない

取消 決定

決定

リレションカウンタ設定画面

戻る リレションカウンタ 設定 メイン画面へ

初期値: 0
0 回おきに 0
増やす 減らす
終了値: 0
表示内容を
リセットします。 リセット

取消 転送 決定

決定

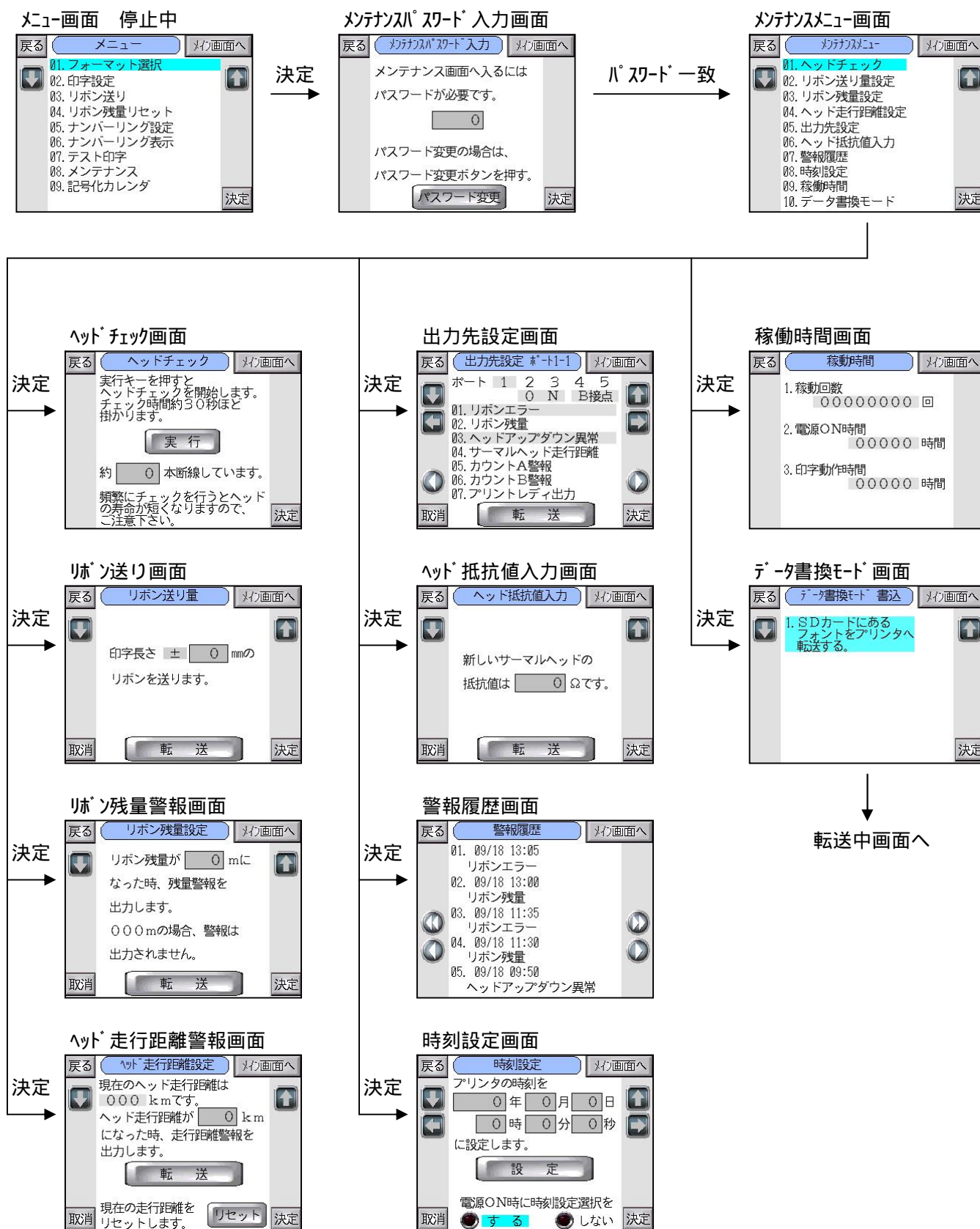
リレションカウンタ記号化画面

戻る リレションカウンタ 記号化 メイン画面へ

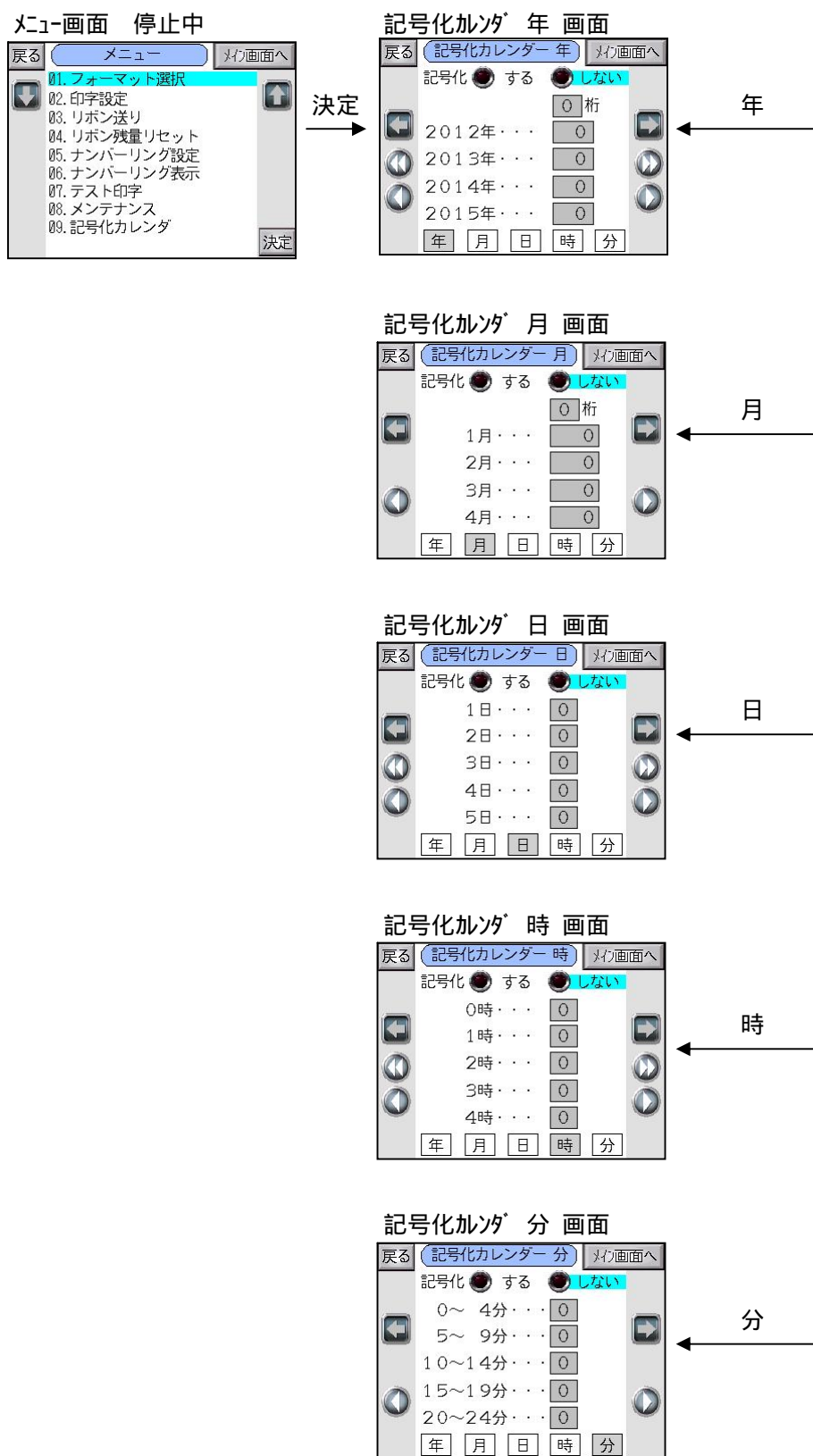
00: 0	05: 0
01: 0	06: 0
02: 0	07: 0
03: 0	08: 0
04: 0	09: 0

決定

2.5 メンテナンス画面からの遷移

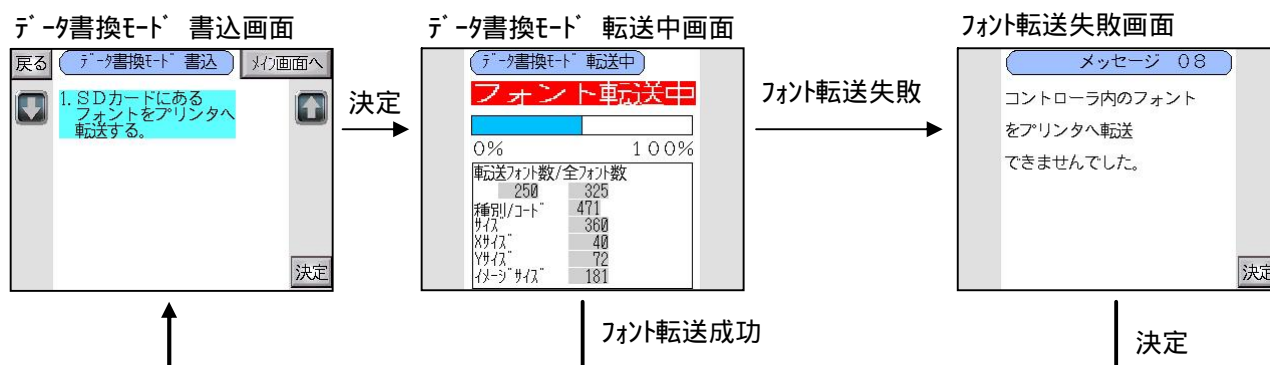


2.6 記号化カレンダー画面からの遷移

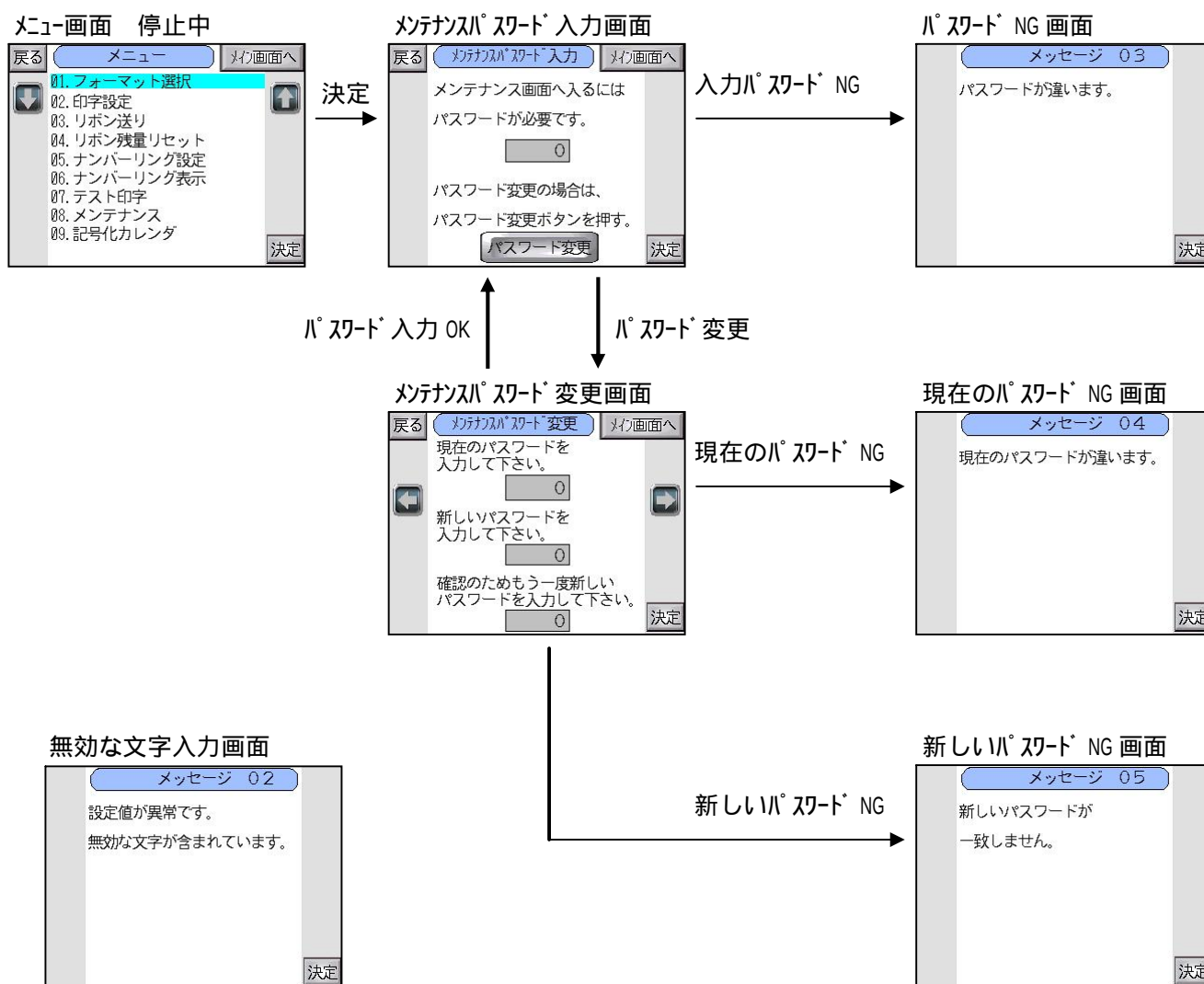


コントローラでは、記号化設定は確認のみ。

2.7 データ転送モード画面からの遷移



2.8 メンテナンスパスワード変更画面の遷移



パスワード入力時に、英大小字、
数字以外の文字を入力した場合、
上記メッセージが表示されます。

3 . 基本画面説明

3.1 全画面共通設定



戻るボタン

- ・ 1 つ前の画面を表示します。

メイン画面へボタン

- ・ メイン画面を表示します。

↓ ボタン

- ・ 通常時、次の項目にカーソル移動します。
- ・ 数値入力時、数値を 1 つ下ます。

→ ボタン

- ・ 次の項目にカーソル移動します。
- ・ フォーマット名や期限日設定等で、表示欄に内容が収まりきれていない場合、表示欄にカーソルを合わせ押すことにより、1 文字ずつ右にずらして表示します。

↑ ボタン

- ・ 通常時、前の項目にカーソル移動します。
- ・ 数値入力時、数値を 1 つ上ます。

← ボタン

- ・ 前の項目にカーソル移動する。
- ・ フォーマット名や期限日設定等で、表示欄に内容が収まりきれていない場合、表示欄にカーソルを合わせ押すことにより、1 文字ずつ左にずらして表示します。

左 2 個ボタン

- ・ 複数ページある画面で押すことにより、10 ページ前の画面を表示します。

右 2 個ボタン

- ・ 複数ページある画面で押すことにより、10 ページ次の画面を表示します。

左 1 個ボタン

- ・複数ページある画面で押すことにより、1 ページ前の画面を表示します。

右 1 個ボタン

- ・複数ページある画面で押すことにより、1 ページ次の画面を表示します。

取消ボタン

- ・数値入力時、OK ボタンを押す前に押すことにより、入力を取り消し初期値に戻します。
- ・選択カーソル移動時、OK ボタン及び転送ボタンを押す前に押すことにより、初期位置に戻します。

決定ボタン

- ・数値入力欄にカーソルを合わせ押すことにより、数値入力欄の色が反転し、
↓ボタン及び↑ボタンにて数値変更が可能になります。
- ・数値入力後押すことにより、数値変更を決定し、数値入力欄の色をもとに戻します。
- ・選択カーソルが各項目に合っている時に押すことにより、その項目の機能を実行します。

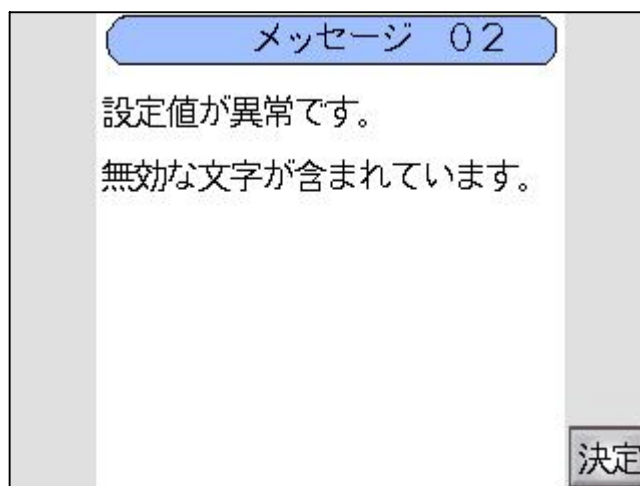
数値入力欄

- ・タッチか選択カーソルが合った状態で押すことにより数値変更有効になり、上下キーで数値変更が可能です。
- ・2 回タッチすることにより、キーボードを表示し、数値入力を行うことができます。
- ・入力値が設定範囲外の場合、それぞれのメッセージ画面を表示します。

転送ボタン

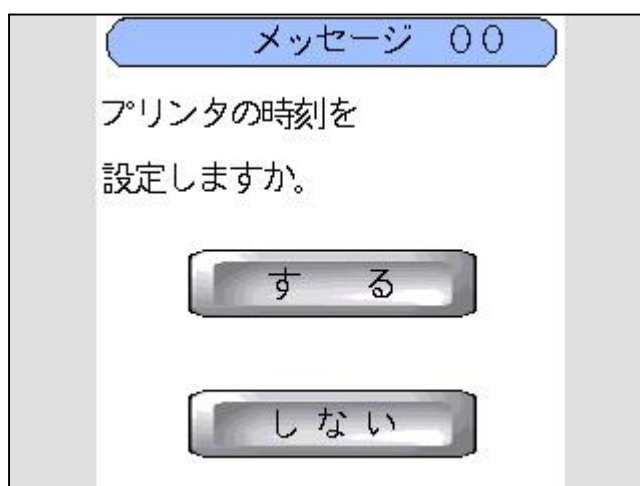
- ・画面に表示されている設定値をプリンタへ転送します。

入力が異常の場合



英数字入力のための設定項目に記号を入力する等、無効な文字が含まれていた場合、上記画面を表示します。

3.2 プリンタ時刻設定画面(メッセージ00)



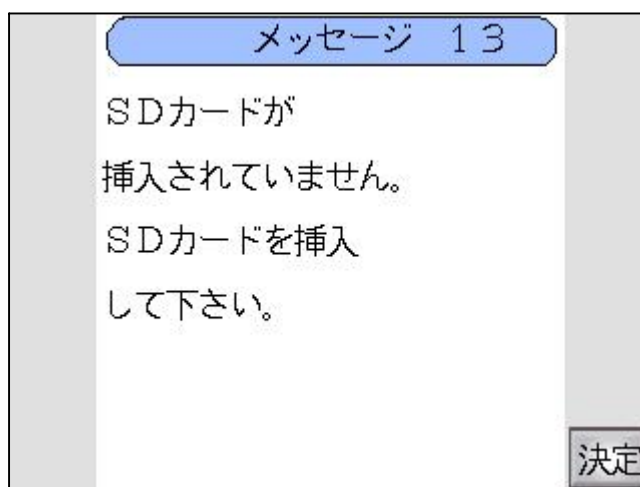
するボタン

- ・時刻設定画面を表示します。

しないボタン

- ・メイン画面を表示します。

電源ON後にSDカードが挿入されていない場合、下記画面が表示されます。



この画面でSDカードを挿入すると、自動的に読み込みを開始し、SDカード内のデータが正常であれば、次の画面を表示します。

3.3 時刻設定画面(電源ON時)

画面表示時

- ・年月日時分秒は全て0(ゼロ)で表示されます。
- ・プリンタ停止中の場合、全てのボタンが使用可能です。
- ・プリンタ運転中の場合、メイン画面へボタンのみ使用可能です。

数値入力 年

- ・設定範囲 00～99年 1年単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 月

- ・設定範囲 01～12月 1月単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 日

- ・設定範囲 01～31日 1日単位 月、閏年によって異なります。
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 時

- ・設定範囲 00～23時 1時単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 分

- ・設定範囲 00～59分 1分単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 秒

- ・設定範囲 00～59秒 1秒単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

設定範囲外の場合

設定範囲外 09

数値入力の設定範囲外です。

時刻 は
00～99年
01～12月
01～31日
00～23時
00～59分
00～59秒

までの値を入力して下さい。

入力前の値に戻ります。

決定

数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

3.4 メイン画面

画面表示時

- ・プリンタ状態を読み出し、停止中/運転中表示します。
- ・電源ON後、前回選択していたフォーマット内容を表示します。
- ・フォーマット選択後、選択したフォーマット内容を表示します。

フォーマット名表示

- ・選択しているフォーマット名を表示します。

期限日設定表示

- ・選択しているフォーマットに期限日設定されている場合、その設定を表示します。

詳細表示

- ・選択しているフィールドの内容を指定色で、設定を反映させ、表示します。
 期限日日付:赤色 当日日付:緑色 ナンバーリング:紫色 かんたん編集文字:青色 通常文字:黒色

フォーマット内容表示

- ・選択しているフォーマットの内容を表示します。
- ・期限日日付:赤色 yyyy.mm.dd yy.mm.dd 等
 当日日付:緑色 YYYY.MM.DD YY.MM.DD 等
 ナンバーリング:紫色 AAAAAAAA BBBB BBBB RRRR
 かんたん編集文字:青色 XXXX
 通常文字:黒色 実際の印字と同様

印字濃度数値入力

- ・数値入力決定後、自動的にプリンタへ設定を転送します。
- ・設定範囲 0 ~ 100% 1%単位
 設定範囲外の場合、印字濃度設定範囲外画面(設定範囲外01)を表示します。

印字時間表示

- ・プリンタ運転中に押すことにより、印字時間取得モードになり、印字後自動的に数値が表示され、自動的に印字時間取得モードは解除されます。

運転ボタン

- ・プリンタ停止中のみ押せ、プリンタを運転状態にします。

停止ボタン

- ・プリンタ運転中のみ押せ、プリンタを停止状態にします。

メニューボタン

- ・メニュー画面を表示します。

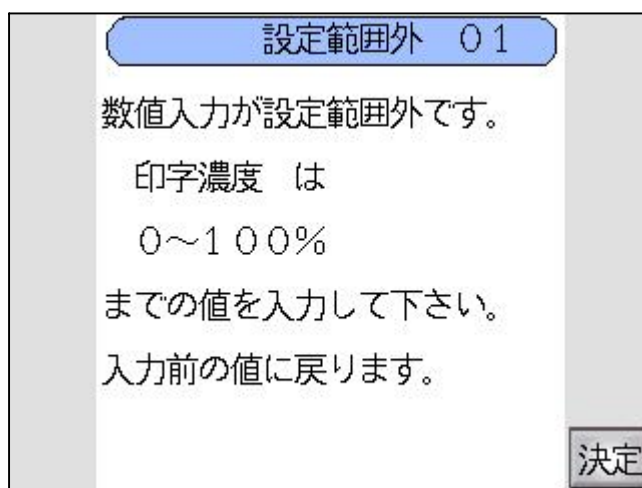
詳細次ボタン

- ・PCアプリケーションでフィールド貼付順にフォーマット内容表示欄の期限日日付、当日日付、ナンバーリング、かんたん編集文字のフィールド色を指定色で表示し、その詳細を詳細表示欄に指定色で表示します。

詳細前ボタン

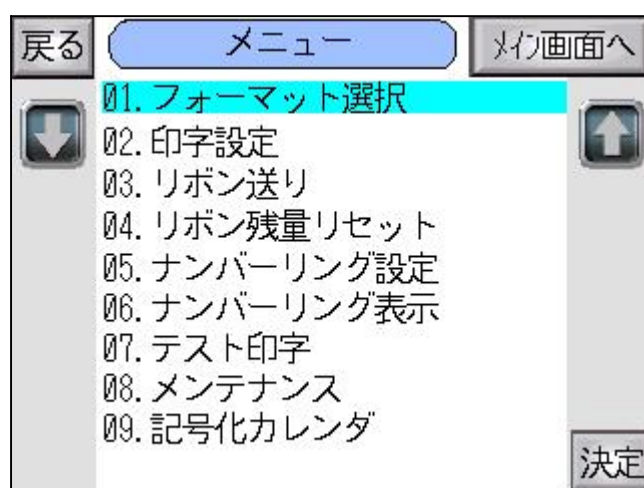
- ・PCアプリケーションでフィールド貼付逆順にフォーマット内容表示欄の期限日日付、当日日付、ナンバーリング、かんたん編集文字のフィールド色を指定色で表示し、その詳細を詳細表示欄に指定色で表示します。

設定範囲外の場合



数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

3.5 メニュー画面



画面表示時

- ・プリンタ停止中の場合 全項目選択可能です
- ・プリンタ運転中の場合

02. 印字設定	05. ナンバーリング設定	06. ナンバーリング表示
07. テスト印字	08. メンテナンス	09. 記号化カレンダー

 を選択可能です。

フォーマット選択

- ・フォーマット選択画面を表示します。

印字設定

- ・印字設定画面を表示します。

リボン送り

- ・リボン送り画面を表示します。

リボン残量リセット

- ・リボン残量リセット画面を表示します。

ナンバーリング設定

- ・ナンバーリング設定画面を表示します。

ナンバーリング表示

- ・ナンバーリング表示画面を表示します。

テスト印字

- ・テスト印字画面を表示します。

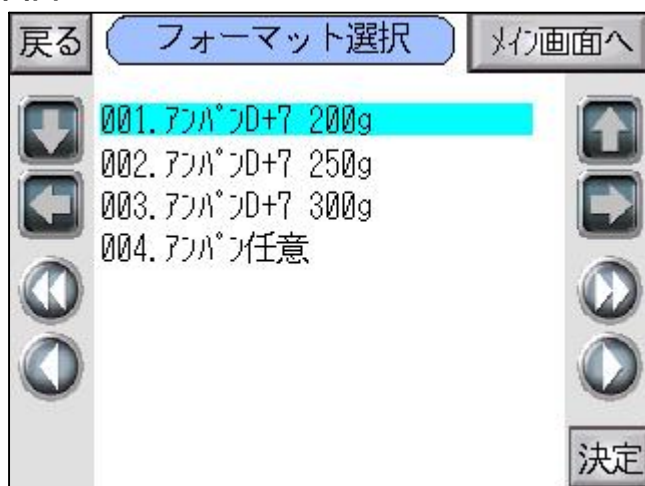
メンテナンス

- ・メンテナンス画面を表示します。

記号化カレンダー

- ・記号化カレンダー画面を表示します。

3.6 フォーマット選択画面



画面表示時

- ・前回選択していたフォーマット名にカーソルを合わせ、表示します。
- ・1画面にフォーマット10個表示し、ページ切替で最大200個から選択することができます。

フォーマット選択

- ・フォーマット名を押すか、カーソルを合わせて決定ボタンを押すことにより、フォーマット転送確認画面を表示します。

3.7 印字設定画面

画面表示時

- ・ 選択しているフォーマットに保存されている印字設定を表示します。

フォーマット名表示

- ・ 選択しているフォーマット名を表示します。

期限日設定表示

- ・ 選択しているフォーマットに期限日設定されている場合、その設定を表示します。

印字速度

- ・ 印字する速度を変更します。
- ・ 設定範囲 20 ~ 300 mm/s 1 mm/s 単位
設定範囲外の場合、印字速度設定範囲外画面(設定範囲外 0 2)を表示します。

印字圧力

- ・ 印字する圧力(強さ)を設定します。
- ・ 設定範囲 - 20 ~ + 20 パルス 1 パルス単位
設定範囲外の場合、印字圧力設定範囲外画面(設定範囲外 0 3)を表示します。

Xマージン

- ・ X方向の印字位置を設定します。
- ・ 設定範囲 - 0.0 ~ + 40.0 mm 0.5 mm単位
設定範囲外の場合、Xマージン設定範囲外画面(設定範囲外 0 4)を表示します。

印字方向

- ・ 印字する向きを設定します。
- ・ 設定 0/90/180/270度

転送ボタン

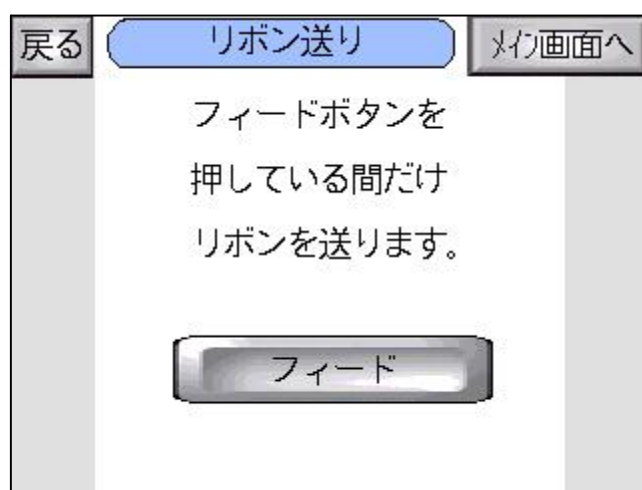
- ・ プリンタへ設定値を転送し、プリンタ運転状態にし、メイン画面を表示します。

設定範囲外の場合

設定範囲外 02 数値入力の設定範囲外です。 印字速度 は 20～300mm/sec までの値を入力して下さい。 入力前の値に戻ります。 決定	設定範囲外 03 数値入力の設定範囲外です。 印字圧力 は －20～＋20パルス までの値を入力して下さい。 入力前の値に戻ります。 決定
設定範囲外 04 数値入力の設定範囲外です。 Xマージン は 0.5mm刻みで 0.0～40.0mm までの値を入力して下さい。 入力前の値に戻ります。 決定	

数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

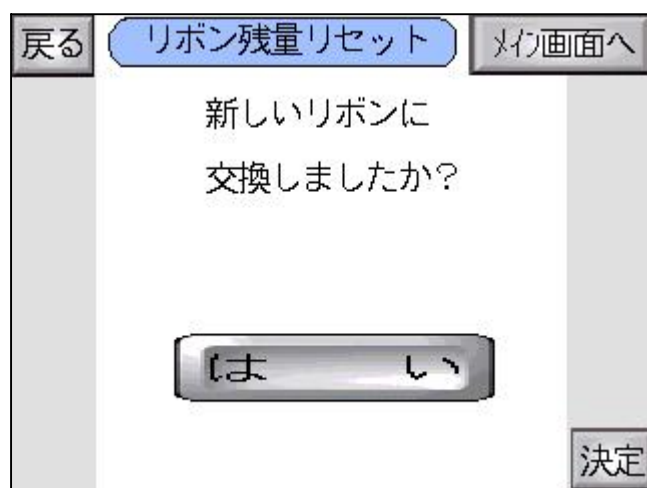
3.8 リボン送り画面



フィードボタン

- ・ 押している間、リボンを送ります。

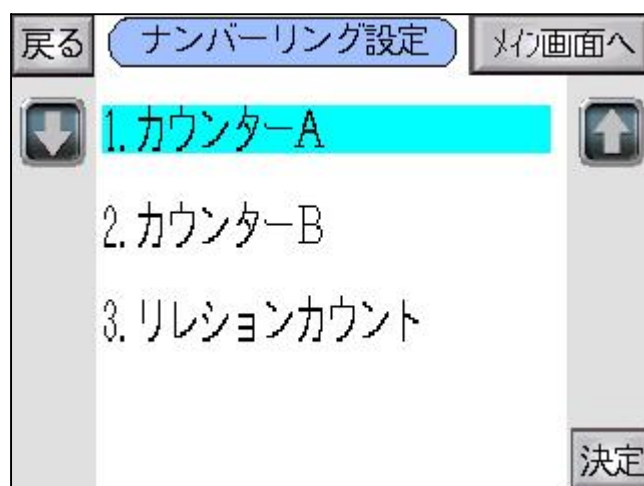
3.9 リボン残量リセット画面



はいボタン

- ・リボン残量リセットを行います。

3.10 ナンバーリング設定画面



カウンター A

- ・カウンター A 進数選択画面を表示します。

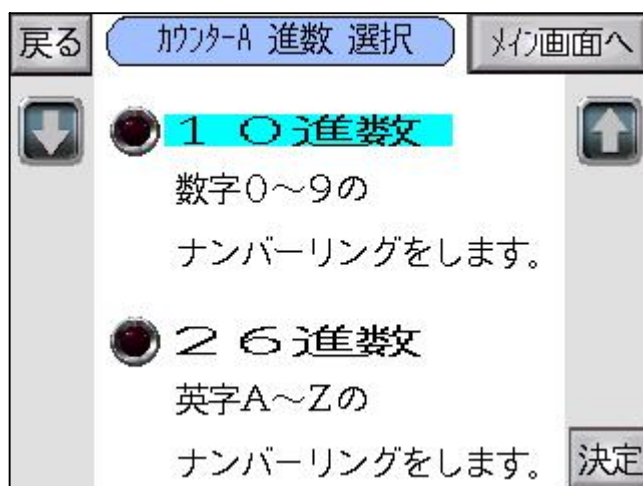
カウンター B

- ・カウンター B 画面を表示します。

リレイシヨンカウンタ

- ・リレイシヨンカウンタ選択画面を表示します。

3.1.1 ナンバーリング設定画面



画面表示時

- ・フォーマットに設定されている進数にカーソルが合った状態で表示します。
- ・カウンターA、カウンターB どちらか選択したカウンターの設定を行います。
- ・カウンターAの場合、カウンターA進数選択と表示します。
- ・カウンターBの場合、カウンターB進数選択と表示します。

10進数

- ・選択し、決定ボタンを押すことにより、カウンターA/Bの10進数選択画面を表示します。

26進数

- ・選択し、決定ボタンを押すことにより、カウンターA/Bの26進数選択画面を表示します。

3.1.2 カウンタA/B進数設定画面

画面表示時

- ・フォーマットに保存されているカウンター設定を表示します。
- ・カウンターAで10進数の場合、カウンターA 10進数設定と表示します。
- ・カウンターAで26進数の場合、カウンターA 26進数設定と表示します。
- ・カウンターBで10進数の場合、カウンターB 10進数設定と表示します。
- ・カウンターBで26進数の場合、カウンターB 26進数設定と表示します。

初期値/終了値

- ・ナンバーリングを開始する値を入力します。
- ・設定範囲 10進数 00000000 ~ 99999999 1単位
 入力には必ず8桁になる。入力値が8桁未満の場合、0が自動的に入力されます。
 印字はPCアプリケーションでの設定になります。
- 26進数 AAAAA ~ ZZZZ
 入力には必ず4桁になる。入力値が4桁未満の場合、Aが自動的に入力されます。
 印字はPCアプリケーションでの設定になります。

ステップ数

- ・何回おきにカウントアップするかを設定します。
- ・設定範囲 10/26進数 01 ~ 99回 1回単位

増減値

- ・ステップ数ごとにいくつ数値を変えるかを設定します。
- ・設定範囲 10/26進数 01 ~ 99回 1回単位

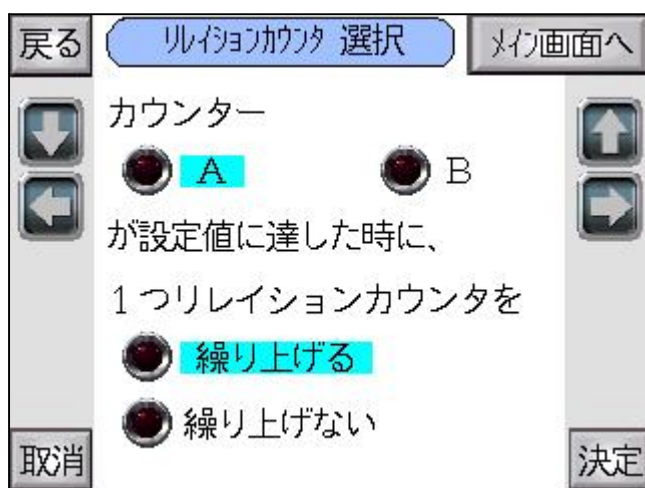
増やす/減らす

- ・数値を増やすか減らすかを設定します。

リセットボタン

- ・デフォルト設定に戻します。
- | | | | | |
|------|---------------|----------|-----|---------------|
| 10進数 | 初期値: 00000001 | 01回おきに01 | 増やす | 終了値: 99999999 |
| 26進数 | 初期値: AAAAA | 01回おきに01 | 増やす | 終了値: ZZZZ |

3.1.3 リレイションカウンタ選択画面



画面表示時

- ・フォーマットに保存されているリレイションカウンタ選択設定を表示します。

カウンター A / B

- ・リレイションカウンタを関連付けるカウンターを選択します。

繰り上げる / 繰り上げない

- ・リレイションカウンタの繰り上げる / 繰り上げないを選択します。

3.1.4 リレイションカウンタ設定画面

画面表示時

- ・フォーマットに保存されているリレイションカウンタ設定を表示します。

初期値/終了値

- ・ナンバーリングを開始する値を入力します。
- ・設定範囲 00～99 1単位
 入力は必ず2桁になる。入力値が2桁未満の場合、0が自動的に入力されます。
 印字はPCアプリケーションでの設定になります。

ステップ数

- ・何回おきにカウントアップするかを設定します。
- ・設定範囲 01～99回 1回単位

増減値

- ・ステップ数ごとにいくつ数値を変えるかを設定します。
- ・設定範囲 01～99回 1回単位

増やす/減らす

- ・数値を増やすか減らすかを設定します。

リセットボタン

- ・デフォルト設定に戻します。
 初期値: 01 01回おきに 01 増やす 終了値: 99

3.15 リレイションカウンタ記号化画面

戻る	リレイションカウンタ 記号化	メイン画面へ
◀◀ ▶▶ ▶	00 : 0	05 : 0
	01 : 0	06 : 0
	02 : 0	07 : 0
	03 : 0	08 : 0
	04 : 0	09 : 0
		決定

画面表示時

- ・フォーマットに保存されているリレイションカウンタ記号化設定内容を表示します。
- ・コントローラでは確認のみで、変更はできません。

決定ボタン

- ・ナンバーリング設定画面を表示します。

3.16 ナンバーリング表示画面

戻る ナンバーリング表示 メイン画面へ

↓ 1. カウンターA 0 リセット ↑

2. カウンターB 0 リセット

3. リレイションカウンタ 0 リセット

決定

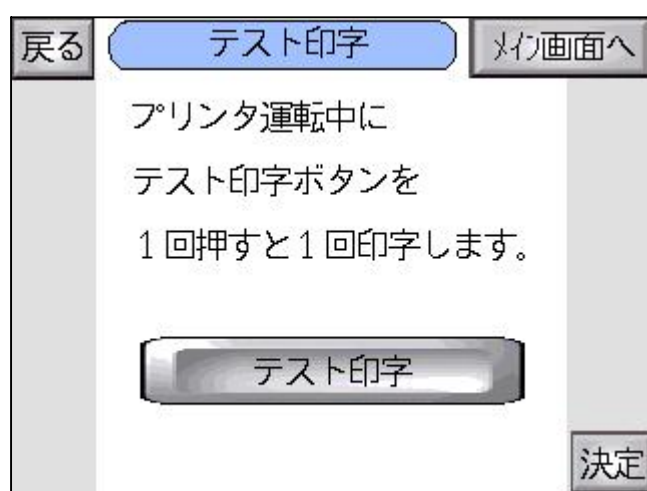
画面表示時

- ・プリンタのそれぞれのカウンタ値を読み出し、表示します。

リセットボタン

- ・該当するカウンタの値を初期値に戻します。

3.17 テスト印字画面



テスト印字ボタン

- ・プリンタ運転中に押すことにより、1回印字動作を行います。

3.18 メンテナンスパスワード入力画面

パスワード入力

- ・押すことによりキーボード画面が表示され、英大小文字、数字が入力可能です。
- ・記号等を入力した場合、エラーメッセージ画面(メッセージ02)が表示されます。

パスワード変更ボタン

- ・メンテナンスパスワード変更画面を表示します。

決定ボタン

- ・パスワード入力为正解の場合、メンテナンスメニュー画面を表示します。
- ・パスワード入力が不正解の場合、下記パスワードNG画面(メッセージ03)を表示します。

3.19 メンテナンスパスワード変更画面

現在のパスワード入力

- ・押すことによりキーボード画面が表示され、英大小文字、数字が入力可能です。
- ・記号等を入力した場合、エラーメッセージ画面(メッセージ02)が表示されます。

新しいパスワード入力

- ・押すことによりキーボード画面が表示され、英大小文字、数字が入力可能です。
- ・記号等を入力した場合、エラーメッセージ画面(メッセージ02)が表示されます。

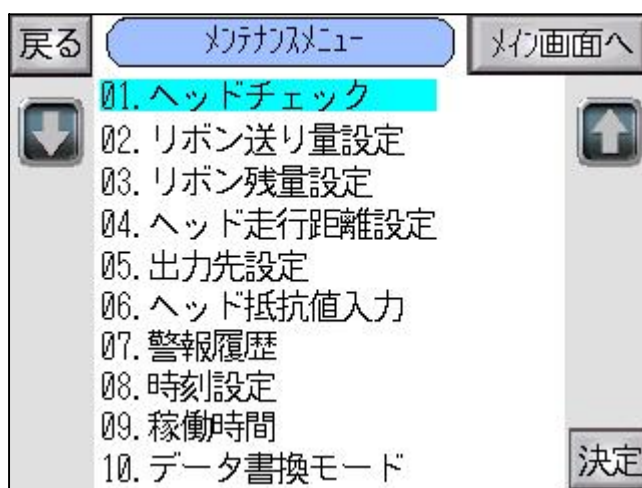
新しいパスワード入力(確認)

- ・押すことによりキーボード画面が表示され、英大小文字、数字が入力可能です。
- ・記号等を入力した場合、エラーメッセージ画面(メッセージ02)が表示されます。

決定ボタン

- ・現在のパスワードが正解で、新しいパスワードと新しいパスワード(確認)が一致した場合、メンテナンスパスワード画面を表示します。
- ・現在のパスワードが不正解の場合、下記現在のパスワードNG画面(メッセージ04)を表示します。
- ・新しいパスワードと新しいパスワード(確認)が一致しない場合、下記新しいパスワードNG画面(メッセージ05)を表示します。

3.20 メンテナンスメニュー画面



画面表示時

- ・プリンタ停止中の場合 全項目選択可能です。
- ・プリンタ運転中の場合 データ書換モードが選択不可です。

ヘッドチェック

- ・サーマルヘッド断線本数を確認する、ヘッドチェック画面を表示します。

リボン送り量設定

- ・リボンの印字抜け間隔を設定する、リボン送り量設定画面を表示します。

リボン残量設定

- ・リボン残量警報出力値を設定する、リボン残量設定画面を表示します。

ヘッド走行距離設定

- ・現在のサーマルヘッド走行距離を確認/警報設定/リセットする、ヘッド走行距離設定画面を表示します。

出力先設定

- ・プリンタからの各出力詳細設定を行う、出力先設定画面を表示します。

ヘッド抵抗値入力

- ・サーマルヘッドの抵抗値を設定する、ヘッド抵抗値入力画面を表示します。

警報履歴

- ・いままで発生した警報を確認する、警報履歴画面を表示します。

時刻設定

- ・プリンタの内部時刻を設定する、時刻設定画面を表示します。

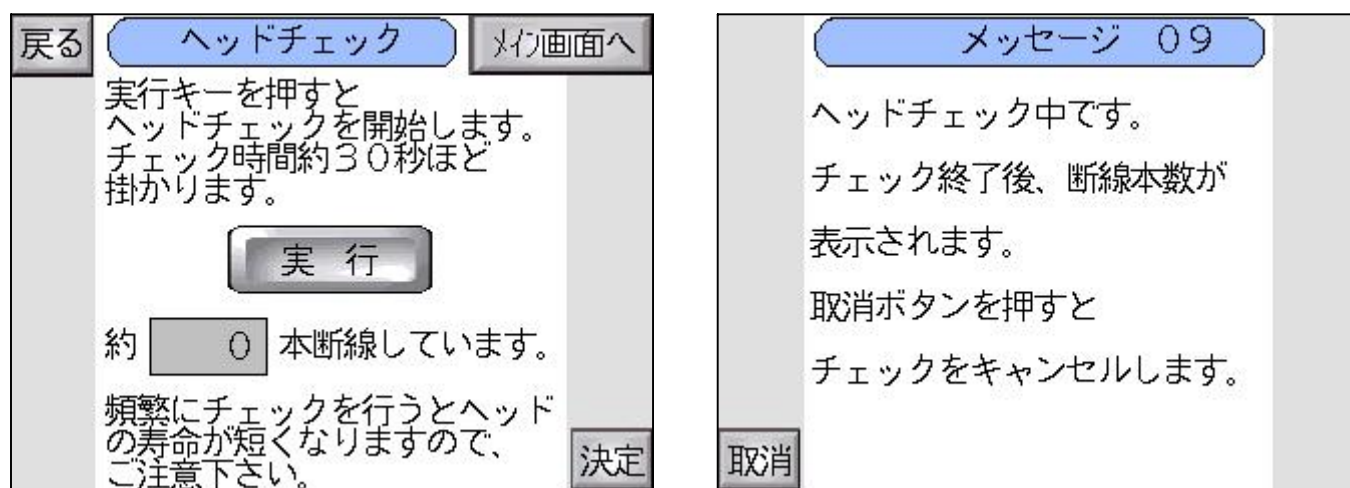
稼働時間

- ・プリンタの稼働回数/電源ON時間/印字動作時間を確認する、稼働時間画面を表示します。

データ書換モード

- ・ S Dカードに保存されているフォントデータを転送する、データ書換モード画面を表示します。

3.2.1 ヘッドチェック画面



実行ボタン

- ・ヘッド断線チェックを開始し、ヘッドチェック中画面(メッセージ09)を表示します。

断線本数

- ・チェック結果を表示します。

メッセージ09画面 取消しボタン

- ・ヘッド断線チェックを取り消し、ヘッドチェック画面を表示します。

3.2.2 リボン送り量画面



画面表示時

- ・ プリンタのリボン送り量設定を読み出し、表示する。

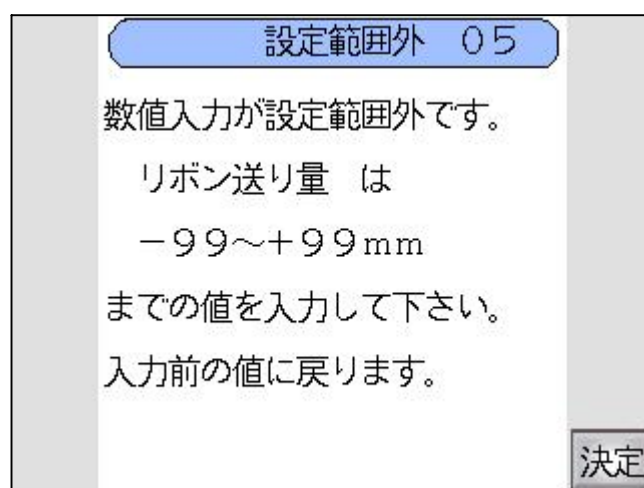
リボン送り量設定

- ・ リボンの印字抜け間隔を設定します。数値が大きいほど抜け間隔は広がり、小さいほど抜け間隔は狭まり、重なる場合もあります。
- ・ 設定範囲 - 99 ~ +99 mm 1 mm単位
設定範囲外の場合、リボン送り設定範囲外画面(設定範囲外 05)を表示します。

転送ボタン

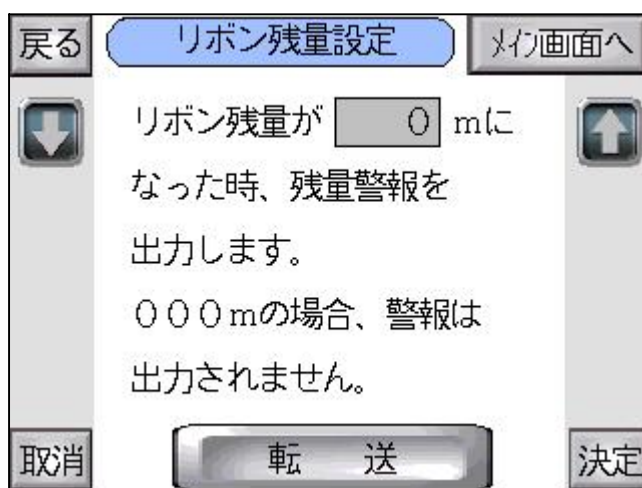
- ・ 表示されている設定をプリンタへ転送し、メンテナンスメニュー画面を表示する。

設定範囲外の場合



数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

3.2.3 リボン残量設定画面



画面表示時

- ・プリンタのリボン残量警報設定を読み出し、表示する。

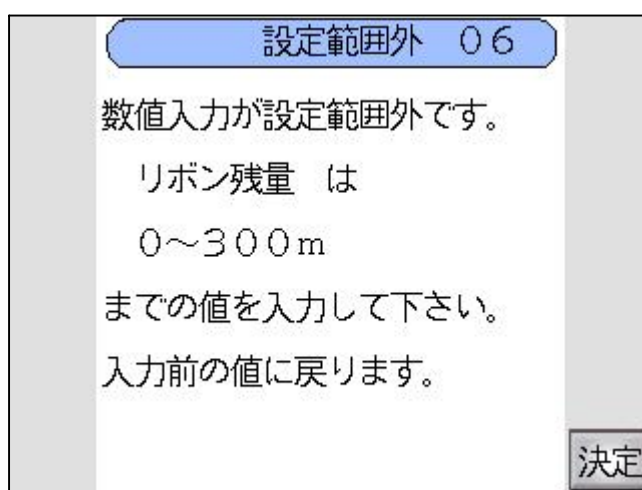
リボン残量設定

- ・実際のリボンの残量が、この画面の設定値になったら、外部出力を行います。
- ・設定範囲 0 ~ 300m 1m単位
設定範囲外の場合、リボン残量設定範囲外画面(設定範囲外06)を表示します。

転送ボタン

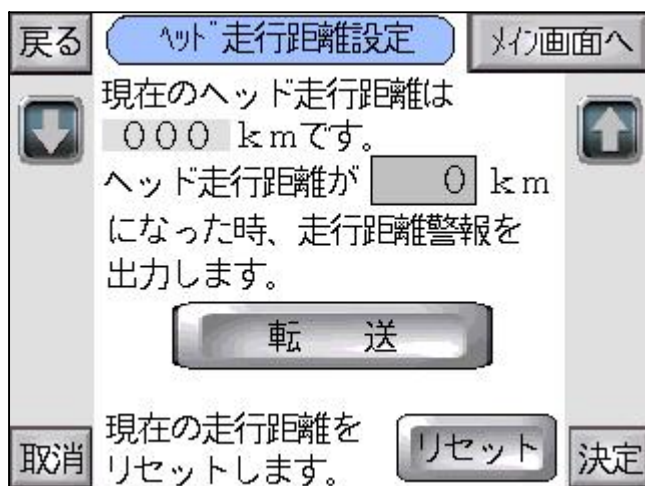
- ・表示されている設定をプリンタへ転送し、メンテナンスメニュー画面を表示する。

設定範囲外の場合



数値入力設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

3.2.4 ヘッド走行距離設定画面



画面表示時

- ・プリンタの現在の走行距離、走行距離警報設定を読み出し、表示します。

現在のヘッド走行距離

- ・プリンタの設定を読み出し、表示します。

ヘッド走行距離

- ・実際の走行距離が、この画面の設定値になったら、外部出力を行います。
- ・設定範囲 0 ~ 200 km 1 km単位
設定範囲外の場合、ヘッド走行距離設定範囲外画面(設定範囲外 07)を表示します。

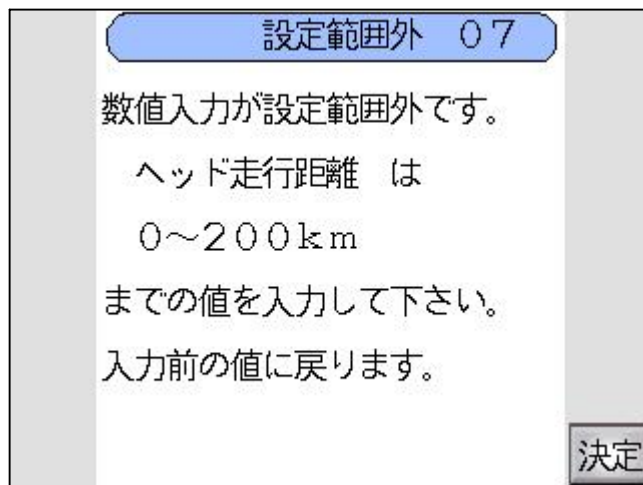
転送ボタン

- ・表示されている設定をプリンタへ転送し、メンテナンスメニュー画面を表示する。

リセットボタン

- ・現在のヘッド走行距離を 0 km にリセットします。

設定範囲外の場合



数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

3.2.5 出力先設定画面



画面表示時

- ・プリンタの出力先設定を読み出し、表示します。
- ・画面切替により、ポート1～5、各14項目を設定可能です。

ポート1～5ボタン

- ・それぞれの設定内容を表示します。

ON/OFFボタン

- ・そのポートの出力を行うかどうかを設定します。OFFの場合は出力しません。
- ・OFFにすると、そのポートの項目は全て未選択になります。

A/B接点ボタン

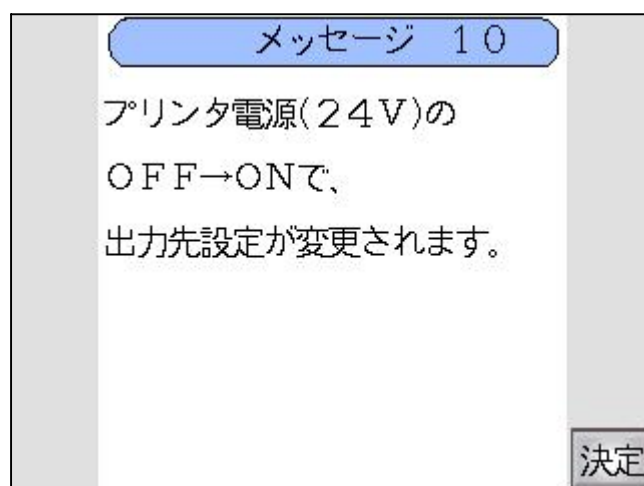
- ・A接点・・・常時出力されていない状態で、その項目が立ち上がったら出力します。
- ・B接点・・・常時出力されている状態で、その項目が立ち上がったら出力されなくなります。

設定項目

- ・14項目を1～5ポートに設定することができます。
- 異なるポートで同一項目を選択することはできません。
- ・OFFボタンにより、未選択になります。

転送ボタン

- ・プリンタに設定を転送し、出力先設定変更画面(メッセージ10)を表示します。



警報詳細は4. 警報画面説明をご参照下さい。

3.2.6 ヘッド抵抗値入力画面

画面表示時

- ・プリンタの抵抗値設定を読み出し、表示します。

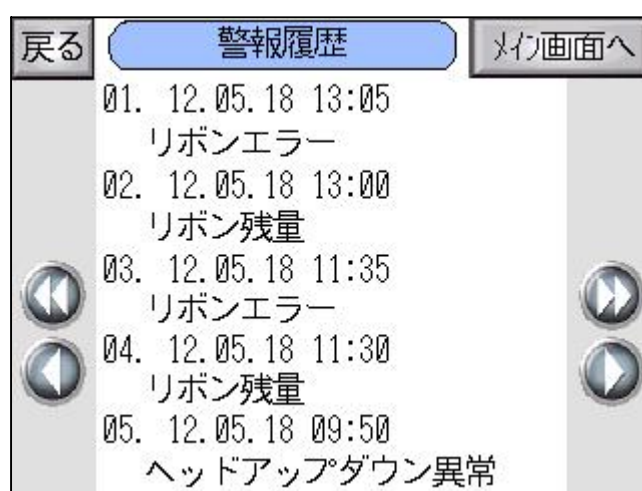
抵抗値入力

- ・サーマルヘッドに記載されている抵抗値を入力して下さい。
- ・設定範囲 1075 ~ 1455 Ω 1 Ω単位
設定範囲外の場合、ヘッド抵抗値設定範囲外画面(設定範囲外08)を表示します。

設定範囲外の場合

数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

3.2.7 警報履歴画面



画面表示時

- ・プリンタに保存されている履歴を読み出し、発生年月日の新しい順に表示します。

3.2.8 時刻設定画面

時刻設定

プリンタの時刻を

2012 年 04 月 05 日

17 時 30 分 45 秒

に設定します。

設定

電源ON時に時刻設定選択を

取消 する しない 決定

画面表示時

- ・プリンタの時刻設定を読み出し、表示します。
- ・コントローラの電源ON時の時刻設定選択を読み出し、表示します。

数値入力 年

- ・設定範囲 00～99年 1年単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 月

- ・設定範囲 01～12月 1月単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 日

- ・設定範囲 01～31日 1日単位 月、閏年によって異なります。
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 時

- ・設定範囲 00～23時 1時単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 分

- ・設定範囲 00～59分 1分単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

数値入力 秒

- ・設定範囲 00～59秒 1秒単位
設定範囲外の場合、時刻設定範囲外画面(設定範囲外09)を表示します。

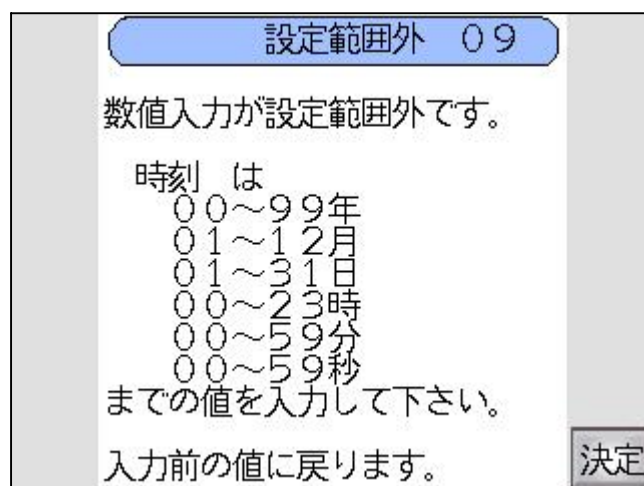
設定ボタン

- ・表示内容をプリンタに転送し、メンテナンスメニュー画面を表示します。

する/しないボタン

- ・するの場合、電源ON時に時刻設定選択画面を表示します。

設定範囲外の場合



数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

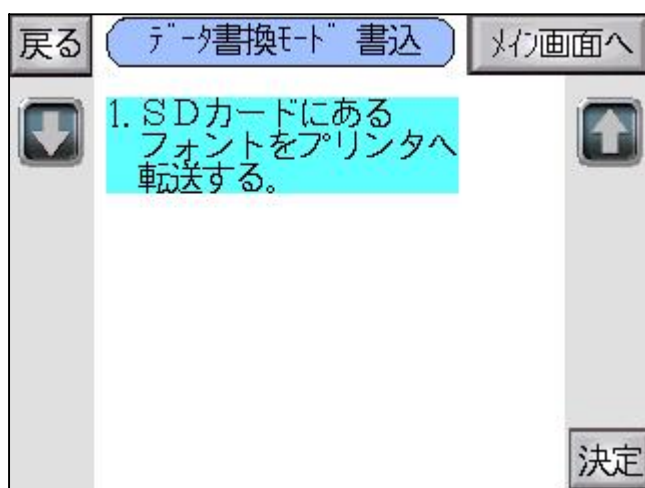
3.2.9 稼働時間画面

戻る	稼働時間	メイン画面へ
1. 稼働回数 ○○○○○○○○ 回		
2. 電源ON時間 ○○○○○ 時間		
3. 印字動作時間 ○○○○○ 時間		

画面表示時

- ・ プリンタの稼働回数/電源ON時間/印字動作時間を読み出し、表示します。

3.30 データ書換モード画面



SDカードにあるフォントをプリンタへ転送する。

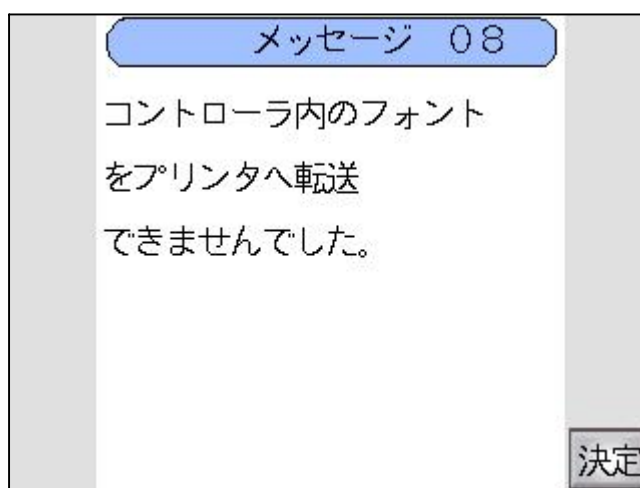
- ・プリンタへフォント転送を開始し、フォント転送画面を表示します。
- ・フォント転送を失敗した場合、フォント転送NG画面(メッセージ08)を表示します。

3.3.1 フォント転送中画面



転送ゲージ

- ・ 0%から開始し、100%で転送完了し、データ書換モード画面を表示します。
- ・ 転送時間はフォントサイズにもよりますが、標準フォント5種類で約4分かかります。
- ・ フォント転送を失敗した場合、フォント転送NG画面(メッセージ08)を表示します。



転送フォントサイズ

- ・ 現在転送しているフォントの番号、サイズ等を確認できます。

3.3.2 記号化カレンダー 年 画面



画面表示時

- ・フォーマットに保存されている記号化 年 設定を表示します。
- ・表示のみで、コントローラでは変更できません。

月ボタン

- ・記号化カレンダー 月 画面を表示します。

日ボタン

- ・記号化カレンダー 日 画面を表示します。

時ボタン

- ・記号化カレンダー 時 画面を表示します。

分ボタン

- ・記号化カレンダー 分 画面を表示します。

3.3.3 記号化カレンダー 月 画面



画面表示時

- ・フォーマットに保存されている記号化 月 設定を表示します。
- ・表示のみで、コントローラでは変更できません。

年ボタン

- ・記号化カレンダー 年 画面を表示します。

日ボタン

- ・記号化カレンダー 日 画面を表示します。

時ボタン

- ・記号化カレンダー 時 画面を表示します。

分ボタン

- ・記号化カレンダー 分 画面を表示します。

3.3.4 記号化カレンダー 日 画面



画面表示時

- ・フォーマットに保存されている記号化 日 設定を表示します。
- ・表示のみで、コントローラでは変更できません。

年ボタン

- ・記号化カレンダー 年 画面を表示します。

月ボタン

- ・記号化カレンダー 月 画面を表示します。

時ボタン

- ・記号化カレンダー 時 画面を表示します。

分ボタン

- ・記号化カレンダー 分 画面を表示します。

3.3 5 記号化カレンダー 時 画面



画面表示時

- ・フォーマットに保存されている記号化 時 設定を表示します。
- ・表示のみで、コントローラでは変更できません。

年ボタン

- ・記号化カレンダー 年 画面を表示します。

月ボタン

- ・記号化カレンダー 月 画面を表示します。

日ボタン

- ・記号化カレンダー 日 画面を表示します。

分ボタン

- ・記号化カレンダー 分 画面を表示します。

3.3.6 記号化カレンダー 分 画面

画面表示時

- ・フォーマットに保存されている記号化 分 設定を表示します。
- ・表示のみで、コントローラでは変更できません。

年ボタン

- ・記号化カレンダー 年 画面を表示します。

月ボタン

- ・記号化カレンダー 月 画面を表示します。

日ボタン

- ・記号化カレンダー 日 画面を表示します。

時ボタン

- ・記号化カレンダー 時 画面を表示します。

3.3.7 フォーマット転送確認画面(任意期限日:なし、かんたん編集文字:なし)

画面表示時

- ・選択したフォーマットに任意期限日/かんたん編集文字が設定されていない場合、この画面が表示されます。
- ・選択したフォーマットのフォーマット名/期限日設定/詳細表示/フォーマット内容を表示します。

詳細次/前ボタン

- ・期限日やナンバーリングが設定されている場合、押すことにより期限日設定、詳細表示を行います。

決定ボタン

- ・フォーマット転送を開始し、フォーマット転送画面を表示します。

3.3.8 フォーマット転送確認画面(任意期限日:あり、かんたん編集文字:なし)

画面表示時

- ・選択したフォーマットに任意期限日があり、かんたん編集文字が設定されていない場合、この画面が表示されます。
- ・選択したフォーマットのフォーマット名/期限日設定/詳細表示/フォーマット内容を表示します。

詳細次/前ボタン

- ・押すことにより期限日設定、詳細表示を行います。

決定ボタン

- ・期限日設定画面を表示します。

3.3.9 フォーマット転送確認画面(任意期限日:なし、かんたん編集文字:あり)

画面表示時

- ・選択したフォーマットに任意期限日が設定されていなく、かんたん編集文字が設定されている場合、この画面が表示されます。
- ・選択したフォーマットのフォーマット名/期限日設定/詳細表示/フォーマット内容を表示します。

詳細次/前ボタン

- ・押すことにより期限日設定、詳細表示を行います。

決定ボタン

- ・かんたん編集画面を表示します。

3.40 フォーマット転送確認画面(任意期限日:あり、かんたん編集文字:あり)

画面表示時

- ・選択したフォーマットに任意期限日/、かんたん編集文字が設定されている場合、この画面が表示されます。
- ・選択したフォーマットのフォーマット名/期限日設定/詳細表示/フォーマット内容を表示します。

詳細次/前ボタン

- ・押すことにより期限日設定、詳細表示を行います。

決定ボタン

- ・かんたん編集画面を表示します。

3.4.1 期限日セット画面(かんたん編集文字:なし)

画面表示時

- ・かんたん編集文字が設定されていない場合、この画面が表示されます。
- ・フォーマットに設定されている期限日設定を表示します。

期限日 年

- ・設定範囲 0 ~ 9 年後 1 年単位

期限日 月

- ・設定範囲 0 ~ 9 9 ヶ月 1 月単位

期限日 日

- ・設定範囲 0 ~ 9 9 9 日後 1 日単位

期限日 補正日

- ・設定範囲 - 1 / ± 0 / + 1 日

期限日 時間

- ・設定範囲 0 ~ 9 9 時間後 1 時間単位

転送ボタン

- ・フォーマット保存画面(メッセージ 0 1)を表示します。

設定範囲外の場合

数値入力の設定範囲外の場合、上記画面が表示されます。

期限日設定について

1. 年の設定 設定範囲 0～9年

n年後 → 現在年 + n = 期限年 Y 日にちは現在年の当日

例) 22年02月03日の1年後 → 23年02月03日

ただし、算出過程において、うるう年などで存在しない日の場合は、その翌日とする。

2. 月の設定 設定範囲 0～99ヶ月

n月後 → 現在月 + n = 期限月 M 日にちは現在年の当日

例) 22年10月03日の1ヵ月後 → 22年11月03日

ただし、算出過程において、月の大の月または小の月などで存在しない日の場合、その翌日とする。

例) 22年10月31日の1ヵ月後 → 22年12月01日

3. 日の設定 設定範囲 0～999日

n日後 → 現在日を含めた日 + n = 期限日 D 日にちは現在年月日の当日を含めた日数

例) 現在日が10月01日の3日後 → 10月03日

ただし、算出過程において、月の大の月または小の月などで存在しない日の場合、その翌日とする。

例) 現在日が11月29日の3日後 → 12月01日

日数が0日設定の場合は、当日のまま。

4. 微調日 設定範囲 -1, ±0, +1

日数の設定算出結果に対して、+1日(翌日)または-1日(前日)の補正を行う。0日の場合は当日となる。

例) 現在日が10月01日の3日後 + 1日 → 10月04日

ただし、算出過程において、月の大の月または小の月などで存在しない日の場合、その翌日とする。

5. 時間設定 設定範囲 0～99時間

n時間後 → 現在時間 + n = 期限時間

3.4.2 期限日セット画面(かんたん編集文字:あり)

画面表示時

- ・かんたん編集文字が設定されている場合、この画面が表示されます。
- ・フォーマットに設定されている期限日設定を表示します。

期限日 年

- ・設定範囲 0 ~ 9 年後 1 年単位

期限日 月

- ・設定範囲 0 ~ 9 9 ヶ月 1 月単位

期限日 日

- ・設定範囲 0 ~ 9 9 9 日後 1 日単位

期限日 補正日

- ・設定範囲 - 1 / ± 0 / + 1 日

期限日 時間

- ・設定範囲 0 ~ 9 9 時間後 1 時間単位

転送ボタン

- ・フォーマット保存画面(メッセージ 0 1)を表示します。

かんたん編集ボタン

- ・かんたん編集画面(期限日セットあり)を表示します。

3.4.3 かんたん編集画面(任意期限日:なし)

画面表示時

- ・選択したフォーマットに任意期限日が設定されていない、かんたん編集文字が設定されている場合、この画面が表示されます。
- ・選択したフォーマットのフォーマット名/期限日設定/詳細表示/フォーマット内容を表示します。

詳細次/前ボタン

- ・押すことにより期限日設定、詳細表示を行います。

詳細表示

- ・選択カーソルを合わせた状態で、もう一度押すことにより、キーボード画面を表示します。
- ・かんたん編集文字は、英大小文字、数字、記号を20文字まで入力可能です。
使用可能記号 . / : ! # \$ % & ' () + - ; < = > ? @ ¥ _
- ・PCアプリでフォーマット作成した文字数表示(青字のXXX)は、入力文字数を変更しても変わりません。

転送ボタン

- ・フォーマット保存画面(メッセージ01)を表示します。

3.4.4 かんたん編集画面(任意期限日:あり)

画面表示時

- ・選択したフォーマットに任意期限日が設定されていて、かんたん編集文字が設定されている場合、この画面が表示されます。
- ・選択したフォーマットのフォーマット名/期限日設定/詳細表示/フォーマット内容を表示します。

詳細次/前ボタン

- ・押すことにより期限日設定、詳細表示を行います。

詳細表示

- ・選択カーソルを合わせた状態で、もう一度押すことにより、キーボード画面を表示します。
- ・かんたん編集文字は、英大小文字、数字、記号を20文字まで入力可能です。
使用可能記号 . / : ! # \$ % & ' () + - ; < = > ? @ ¥ _
- ・PCアプリでフォーマット作成した文字数表示(青字のXXX)は、入力文字数を変更しても変わりません。

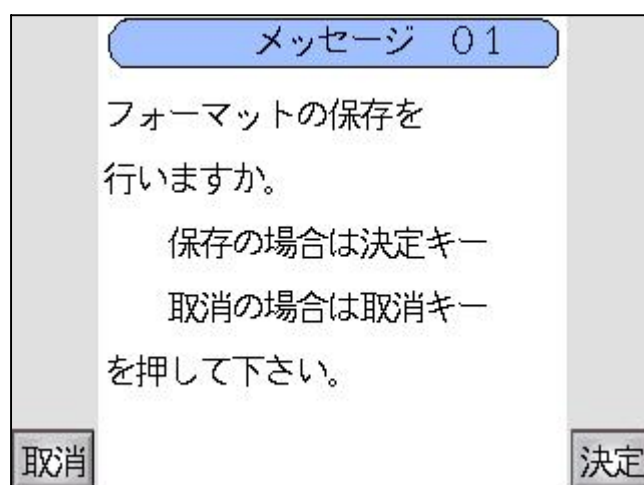
転送ボタン

- ・フォーマット保存画面(メッセージ01)を表示します。

期限日セットボタン

- ・期限日セット画面(かんたん編集文字あり)を表示します。

3.45 フォーマット保存画面(メッセージ01)



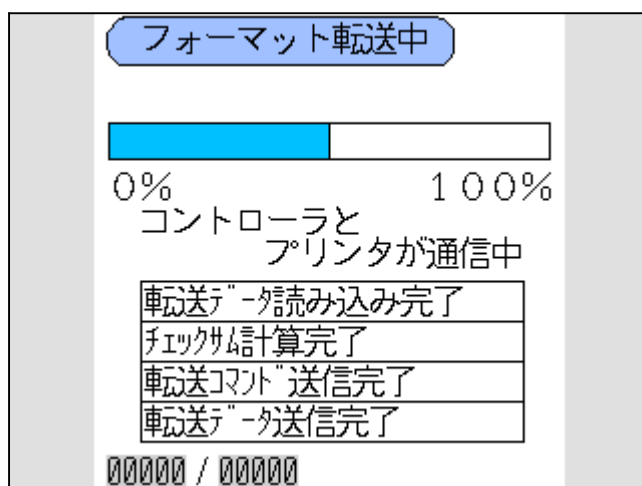
決定ボタン

- ・設定を保存し、転送準備を開始し、フォーマット転送画面を表示します。

取消ボタン

- ・設定を取り消し、前の画面を表示します。

3.4.6 フォーマット転送中画面



転送ゲージ

- ・転送データ送信開始から、ゲージを増加させる。

転送データ読み込み中/完了

- ・コントローラ内部で転送するデータを読み込んでいます。

チェックサム計算中/完了

- ・チェックサムを計算しています。

転送コマンド送信中/完了

- ・プリンタへ各パラメータコマンドを送信しています。

転送データ送信中/完了

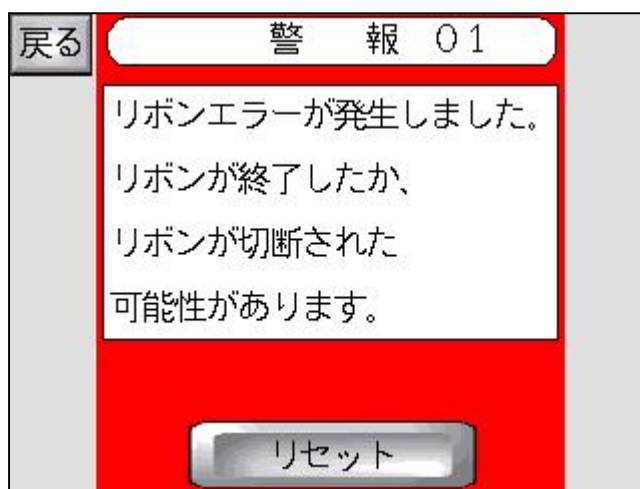
- ・プリンタへバイナリデータを送信しています。

データサイズ

- ・フォーマットのデータサイズと転送状況を表示します。

4 . 警報画面説明

4.1 警報 01 リボンエラー



プリンタ動作 印字終了後停止。
外部出力 有り。

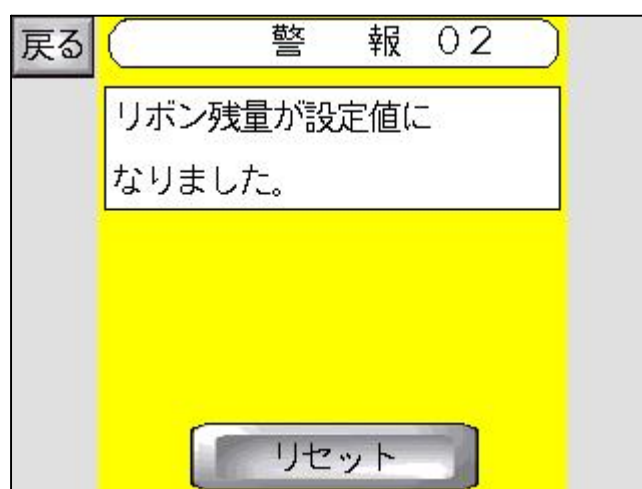
発生条件例

- ・サーマルリボンがなくなった。
- ・サーマルリボンが途中で切断された。
- ・リボン送り量に異常がある。

トラブルシューティング

- ・リボンブレーキ力が小さくリボンがたるんでいる。
→リボンブレーキ調整を行って下さい。
- ・サーマルヘッドの熱量が高すぎる。
→印字濃度を印字品位が落ちないまで下げる。
- ・印字圧力が強すぎる。
→印字圧力数値を少なくする。
- ・エンコーダーが破損している。
→エンコーダーを交換してください。
- ・リボンガイドローラーにゴミが付着している。
→リボンガイドローラーの清掃を行ってください。
- ・パルス入力ローラが回っていない。
→パルス入力ローラを外しベアリングに異常がないか確認して下さい。
→パルス入力ローラとエンコーダー軸が固定されていない。
- ・エンコーダーが破損している。
→エンコーダーを交換してください。

4.2 警報02 リボン残量警報画面

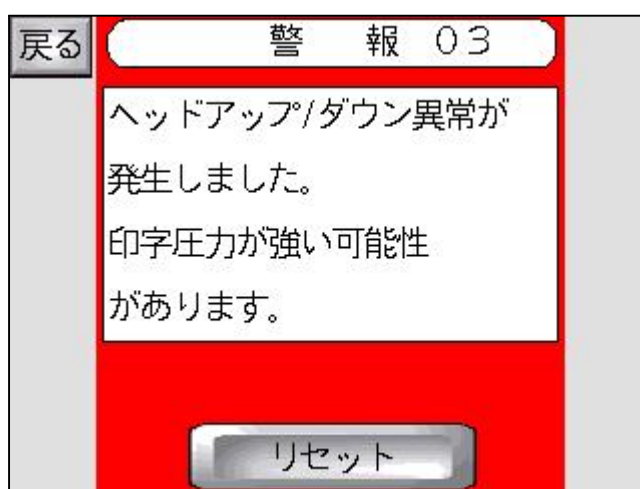


プリンタ動作 運転可能。
外部出力 有り。

発生条件例

- ・リボン残量が出力する設定値に到達した。

4.3 警報03 ヘッドアップダウン異常画面



プリンタ動作 即停止。
外部出力 有り。

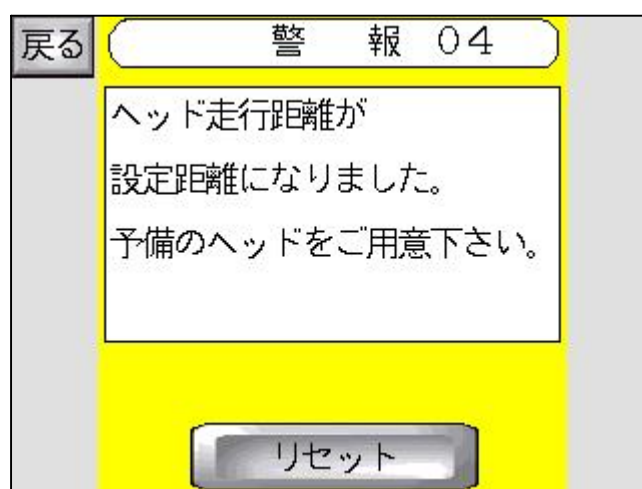
発生条件例

- ・サーマルヘッド昇降モーターの異常を検出した。

トラブルシューティング

- ・ヘッド昇降モーターが壊れている。
→ヘッド昇降モーターを交換してください。
- ・ヘッド昇降ホームポジションセンサが壊れている。
→ヘッド昇降ホームポジションセンサを交換してください。
- ・印字圧力が強すぎている。
→印字設定にて印字圧力の数値を下げてください。
→ヘッドとプラテンプレートとの距離を離してください。
- ・上下スライド軸のかじり等過負荷で動作していない。
→上下スライド軸を確認しグリスが切れているようであればグリスを塗布して下さい。
→上下スライド軸とボールブッシュがカジっているようならばスライド部のオーバーホールが必要となりますので弊社サービスにご連絡下さい。

4.4 警報04 ヘッド走行距離画面

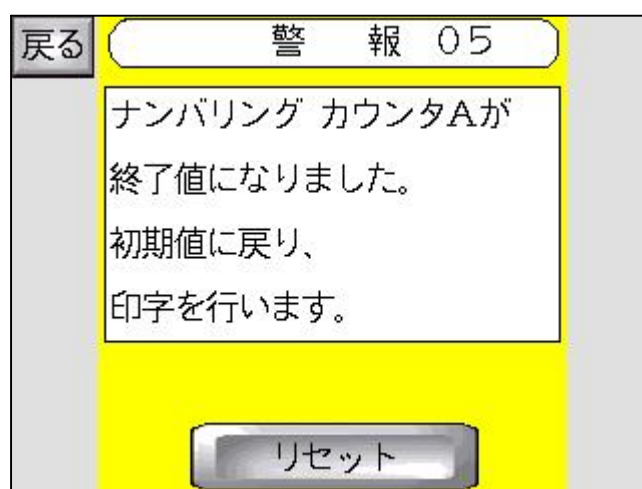


プリンタ動作 運転可能。
外部出力 有り。

発生条件例

- ・サーマルヘッド走行距離が出力する設定値に到達した。

4.5 警報05 カウンタA画面

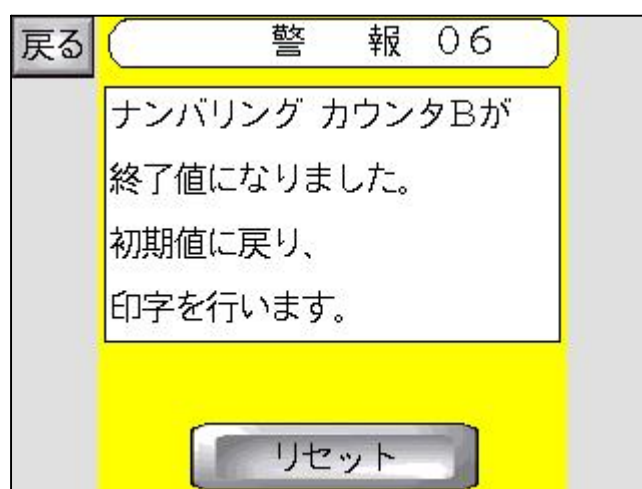


プリンタ動作 運転可能。
外部出力 有り。

発生条件例

- ・カウンタAが終了値に到達した。

4.6 警報06 カウンタB画面

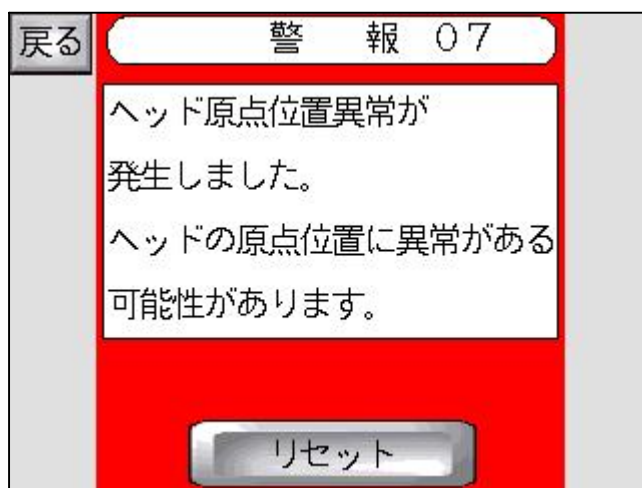


プリンタ動作 運転可能。
外部出力 有り。

発生条件例

- ・カウンタBが終了値に到達した。

4.7 警報07 ヘッド原点位置異常画面



プリンタ動作 即停止。
外部出力 有り。

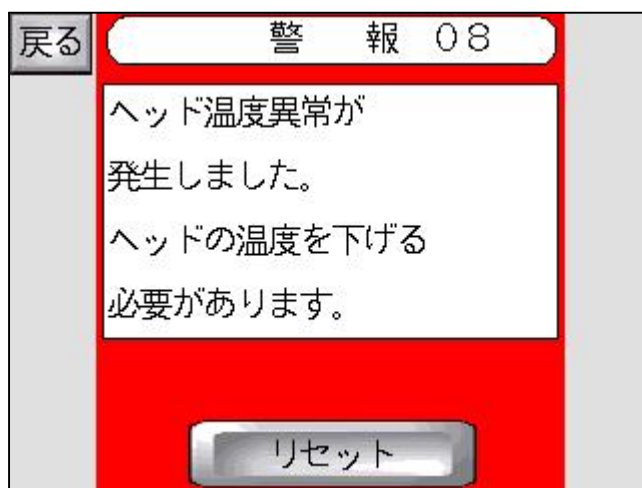
発生条件例

- ・サーマルヘッドの横移動モーターの異常を検出した。

トラブルシューティング

- ・ヘッド送りモーターが壊れている。
→ヘッド送りモーターを交換してください。
- ・ヘッド送りホームポジションセンサが壊れている。
→ヘッド送りホームポジションセンサを交換してください。
- ・上下スライド軸のかじり等の過負荷で動作していない。
→スライドシャフトを確認、清掃しグリスを再塗布して下さい。
→スライドシャフトとボールブッシュがカジっているようならばスライド部のオーバーホールが必要となりますので弊社サービスにご連絡下さい。

4.8 警報08 サーマルヘッド温度異常画面



プリンタ動作 即停止。
外部出力 有り。

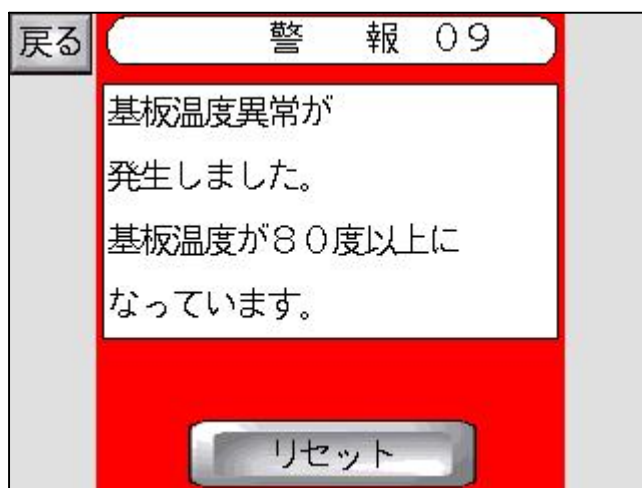
発生条件例

- ・サーマルヘッドの温度が71 以上になった。

トラブルシューティング

- ・印字濃度に比例、ヘッド速度に反比例でヘッドの保有熱量が高くなります。
 - 印字濃度を低くする。
 - ヘッド速度を上げる。
 - ヘッドとプラテンとのクリアランスの再調整を行って下さい。

4.9 警報09 基板異常画面



プリンタ動作 即停止。
外部出力 有り。

発生条件例

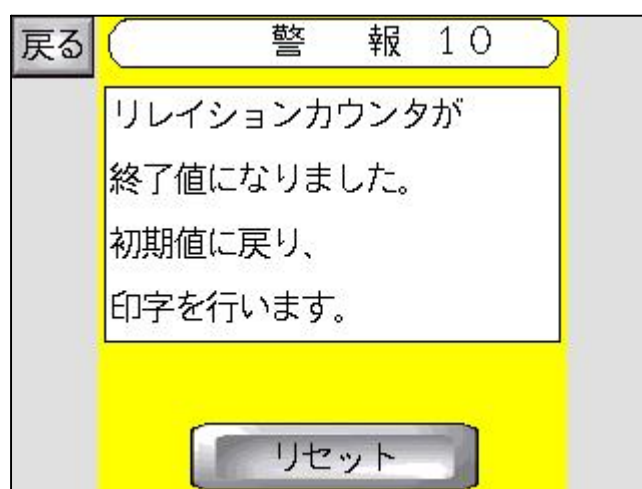
- ・ プリンタ内部基板の温度が80 以上になった。

トラブルシューティング

- ・ ファンモーター故障による基板ボックス内の冷却不良
→ ファンモーターの動作を確認し、故障しているようならば交換してください。
- ・ 外気温に伴う基板ボックス内温度の上昇。
→ 弊社に相談下さい。

基板温度異常が出力されますと基板温度が75 以下になるまで警報リセットを行っても再度出力され続けます。

4.1.0 警報10 リレイションカウンタ画面

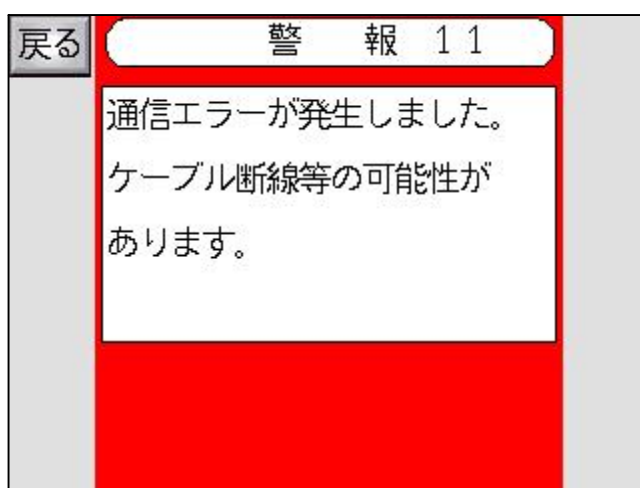


プリンタ動作 運転可能。
外部出力 有り。

発生条件例

- ・リレイションカウンタが終了値に到達した。

4.1.1 警報11 通信エラー画面



リント動作 運転可能。
外部出力 無し。

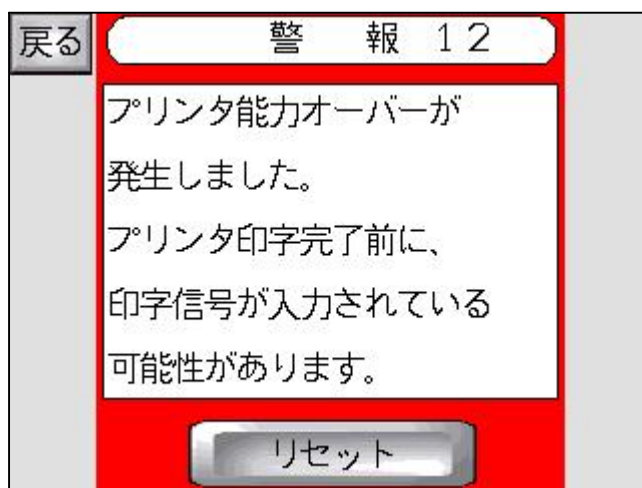
発生条件例

- ・プリンタ本体とコントローラ間で通信異常になっている。

トラブルシューティング

- ・コントローラケーブルが断線、接触不良を起こしている。
 - コントローラコネクタ部を確認して下さい。
 - コントローラケーブルの交換をして下さい
- ・本体基板が故障によりコントローラ電源は入っているが本体の電源が落ちている。
 - 本体基板を交換してください。
 - 上記方法にて復旧しない場合、お手数ですが弊社サービスまでご相談下さい。
- ・本体基板内ボタン電池の消耗が考えられます。
 - ボタン電池(型番：CR2032)を交換して下さい。

4.1.2 警報12 能力オーバー画面



プリンタ動作 印字しない。
外部出力 無し。

発生条件例

- ・ プリンタが印字完了前に、新しい印字信号が入力された。

トラブルシューティング

- ・ 本機的能力を超えているか、印字速度の設定が低い為、能力が追いつかない。
 - コントローラのメイン画面下側に印字終了時間を確認して印字終了時間が短くなっているかを見て下さい。
 - 印字速度を上げてみる。
 - 流れ打ち印字仕様の時は、直角打ち仕様に変更する。
 - 印字行数を少なくする様に印字仕様を変更する。
 - 製品の供給個数を減らす。
- ・ 印字指令の信号が2回に1回しか入力されていない。
 - 印字指令を確認する。

4.1.3 プリンタ電源ON時の異常

プリンタ電源ON時に、LEDランプが点滅している場合、プリンタ基板の電池電圧が低下しています。
CR2032 3.0Vのボタン電池を交換して下さい。

MAKY·ENG